

平成31年 鏡石町成人式

1月13日(日)、町公民館において成人式が行われました。今年の成人該当者は138人で、式には104人が出席し、新たな門出を迎えました。
※集合写真を裏表紙(16ページ)に掲載しています。



成人を迎えて一言

INTERVIEW



小野 勇飛 さん

無事に成人式を迎えることができても嬉しく思います。これまでご指導くださった方々に心より感謝したいです。まだまだ未熟ですが、お世話になったすべての方々に少しずつでも恩返しできるように精進していきたいです。

柳沼 康平 さん

無事に成人式を迎えることができたのは、これまで支えていただいた方々のおかげです。感謝します。これからも感謝の気持ちを忘れることなく、社会人としての自覚を持ち、社会に貢献できるような大人を目指していきたいです。

八巻 湧耶 さん

無事にこうして成人式を迎えることができ、これまで育ててくれた両親や、友人、先輩方には感謝の気持ちでいっぱいです。大人になったとはいえ、中身はまだまだ子供なので、これからも自分に厳しく向き合い、日々精進していきたいです。

齋田 依於里 さん

無事、成人式を迎えることができ、これまでお世話になったすべての方々に心より感謝します。これからも感謝を忘れず、新成人としての自覚と責任を持ち、たくさんのことを学び吸収し社会に貢献できるよう努力し精進していきたいです。

鏡石町産なたねを100%使用した食用油

「なたねの雫」

できました



町では、年々増加している耕作放棄地対策として、平成29年度から「かがみいし油田計画」を推進しています。
平成29年秋に種をまいた「なたね」が30年春に開花し、初夏に収穫されました。その後、乾燥調整・搾油という過程を経て、この度、鏡石町産のなたねを100%使用した食用油「なたねの雫」ができました。

「なたねの雫」の特徴

「なたねの雫」は、町内で生産された「キザキノナタネ」を100%使用し、搾油も化学薬品を一切使わず、過度に加熱もしない搾製法により一雫ずつ丁寧に搾ることによって風味豊かに仕上がっています。さらに、血液中の悪玉コレステロールを下げるオレイン

酸、体内で一部がDHAやEPAに変わり健康機能を維持するリノレン酸などが含まれています。

学校給食等で利用

町では、この「なたねの雫」の活用方法の1つとして、学校給食での利用を予定しています。1月18日(金)には各小中学校への贈呈式が行われ、遠藤町長から「おいしい給食を食べて、なたね油本来の色や味・香りなどを感じてください」と挨拶があった後、校長先生と代表の生徒・児童に「なたねの雫」が贈呈されました。贈呈されたのは、南町地区で栽培されたなたねを搾油してできたもので、3学期の給食で利用される予定となっています。この「なたねの雫」は、南町地区の耕作放棄地の増大

を心配した農家の方々が、かがみいし油田計画に賛同し、かがみいし油田計画南町プロジェクトとして取り組んだものです。その他、なたね栽培技術実証展示ほ場を委託した成田地

数量限定で販売

かがみいし油田計画南町プロジェクトで作られた「なたねの雫」を鏡石まちの駅「かかんてらす」で限定販売しています。

- ・820g 詰め瓶 1, 400円 (50本)
- ・250g 詰め瓶 500円 (36本)

「なたねの雫」モニター募集

「なたねの雫」820gの

使用モニターを次により50名募集します。
ぜひ「なたねの雫」を使ってみたいという方は、はがきに必要事項を記入し、ご応募ください。
●応募方法 はがきの裏面に「なたねの雫モニター希望」「住所」「氏名」「電話番号」をご記入の上、鏡石町役場産業課(〒969-1049 2 鏡石町不時沼345)まで郵送してください。
●応募期限 2月25日(月) (当日消印有効)
●応募条件
①「なたねの雫」を使用し、モニターアンケートにお答えいただける方。
②当選した場合に、鏡石町役場産業課まで受け取りに来ることができ方。
※応募者多数の場合は、抽選により決定し、当選者には引換券を送付します。
※何口応募されても、1家族1本までとさせていただきます。

▼応募・問い合わせ先
産業課 ☎62-2118



「なたねの雫」贈呈式